

## プログラム

### ランチョンセミナー

第1日目 2月19日(金)

- LS-1      **A会場 Cブロック 4F「ホールC」**      **12:00～13:00**  
**インクレチン Up to Date**  
座長：門脇 孝（東京大学大学院医学系研究科 糖尿病・代謝内科）  
演者：清野 裕（関西電力医学研究所／関西電力病院）  
共催：日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社  
日本イーライリリー株式会社
- LS-2      **B会場 Bブロック 7F「ホールB7(1)」**      **12:00～13:00**  
**インクレチンによる糖尿病治療を振り返る；  
上市7年で明らかにされたこと、明らかでない課題**  
座長：植木浩二郎（東京大学大学院医学系研究科 分子糖尿病科学講座）  
演者：矢部 大介（関西電力医学研究所 糖尿病・内分泌研究部  
関西電力病院 糖尿病・代謝・内分泌センター）  
共催：小野薬品工業株式会社
- LS-3      **C会場 Bブロック 7F「ホールB7(2)」**      **12:00～13:00**  
**GLP-1 受容体作動薬の適正使用と2型糖尿病治療の新たな展望**  
座長：小田原雅人（東京医科大学 糖尿病・代謝・内分泌・リウマチ・膠原病内科学講座）  
演者：浜野久美子（関東労災病院 糖尿病・内分泌内科）  
共催：大日本住友製薬株式会社／日本イーライリリー株式会社
- LS-4      **D会場 Bブロック 5F「ホールB5」**      **12:00～13:00**  
**メトホルミン Update –有効性・作用機序に関する新知見–**  
座長：寺内 康夫（横浜市立大学大学院医学研究科 分子内分泌・糖尿病内科学）  
演者：宮塚 健（順天堂大学大学院医学研究科 代謝内分泌内科）  
共催：大日本住友製薬株式会社
- LS-5      **E会場 Dブロック 7F「ホールD7」**      **12:00～13:00**  
**より質のよい血糖コントロールを目指して  
～2型糖尿病治療における食後血糖管理の重要性～**  
座長：片桐 秀樹（東北大学大学院医学系研究科 糖尿病代謝内科学分野）  
演者：税所 芳史（慶應義塾大学医学部 腎臓内分泌代謝内科）  
共催：ニプロ株式会社
- LS-6      **F会場 Dブロック 5F「ホールD5」**      **12:00～13:00**  
**新しい持効型溶解インスリンは2型糖尿病治療に  
どんな変革をもたらすか**  
座長：宇都宮一典（東京慈恵会医科大学 糖尿病・代謝・内分泌内科）  
演者：石井 均（奈良県立医科大学 糖尿病学講座）  
共催：サノフィ株式会社

- LS-7      G会場 Dブロック 1F「ホールD1」      12:00～13:00  
糖尿病治療の新たなオプション  
座長：金藤 秀明（川崎医科大学 糖尿病・代謝・内分泌内科学）  
演者：安田浩一郎（大阪府済生会野江病院 糖尿病・内分泌内科）  
共催：サノフィ株式会社
- LS-8      H会場 ガラス棟 5F「G502」      12:00～13:00  
最新の糖尿病治療ターゲット  
座長：清野 進（神戸大学大学院医学研究科 分子代謝医学）  
1. 糖尿病治療におけるグルカゴンの重要性  
演者：石原 寿光（日本大学医学部 内科学系糖尿病・代謝内科学分野）  
2. SGLT2 阻害薬は糖質制限と同じ？  
演者：福井 道明（京都府立医科大学大学院医学研究科 内分泌・代謝内科学）  
共催：興和創薬株式会社
- LS-9      I会場 ガラス棟 5F「G510」      12:00～13:00  
糖尿病性神経障害 Up to Date  
～GLP-1 受容体作動薬の可能性について考える～  
座長：綿田 裕孝（順天堂大学大学院 代謝内分泌内科学）  
演者：神谷 英紀（愛知医科大学医学部 内科学講座 糖尿病内科）  
共催：アストラゼネカ株式会社
- LS-10     J会場 ガラス棟 6F「G602」      12:00～13:00  
SGLT2阻害薬の新たな立ち位置について  
～最新EBMと自験データに基づく臨床的意義～  
座長：稲垣 暢也（京都大学大学院医学研究科 糖尿病・内分泌・栄養内科学）  
演者：番度 行弘（福井県済生会病院 内科）  
共催：大正富山医薬品株式会社
- LS-11     K会場 ガラス棟 6F「G610」      12:00～13:00  
糖尿病コンサルテーションの実際  
座長：大澤 春彦（愛媛大学大学院医学系研究科 分子機能領域 糖尿病内科学）  
演者：森 保道（虎の門病院 内分泌代謝科 糖尿病・代謝部門）  
共催：テルモ株式会社

## プログラム

### イブニングセミナー

第1日目 2月19日(金)

- ES-1 D会場 Bブロック 5F「ホール B5」 17:00～18:00  
血糖を測ることは未来を計ること ～新・血糖変動のリスク評価～  
座長：池上 博司（近畿大学医学部 内分泌・代謝・糖尿病内科）  
演者：野見山 崇（福岡大学医学部 内分泌・糖尿病内科）  
共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社
- ES-2 E会場 Dブロック 7F「ホール D7」 17:00～18:00  
高齢化社会を見据えた糖尿病治療  
座長：渥美 義仁（永寿総合病院 糖尿病臨床研究センター）  
演者：前川 聡（滋賀医科大学内科学講座 糖尿病・腎臓・神経内科）  
共催：キッセイ薬品工業株式会社
- ES-3 F会場 Dブロック 5F「ホール D5」 17:00～18:00  
座長：井口登與志（九州大学先端融合医療 レドックスナビ研究拠点）  
1. 心血管病発症予防を目指した糖尿病の治療戦略  
演者：浅原 哲子（国立病院機構京都医療センター臨床研究センター  
糖尿病研究部・臨床代謝栄養研究室）  
2. 腎症を見据えた糖尿病治療  
～DPP-4阻害薬による腎保護の可能性を探る～  
演者：叶澤 孝一（埼玉医科大学総合医療センター 腎・高血圧内科）  
共催：MSD 株式会社
- ES-4 H会場 ガラス棟 5F「G502」 17:00～18:00  
Patient-centered insulin therapy  
—患者を中心に据えた2型糖尿病のインスリン治療  
座長：吉岡 成人（NTT 東日本札幌病院 糖尿病内分泌内科）  
演者：弘世 貴久（東邦大学医学部 内科学講座 糖尿病・代謝・内分泌学分野）  
共催：ノボ ノルディスク ファーマ株式会社
- ES-5 I会場 ガラス棟 5F「G510」 17:00～18:00  
糖尿病治療と療養指導の新たな血糖管理ツール：  
Ambulatory Glucose Profile (AGP)  
座長：榎野 博史（岡山大学病院）  
演者：鈴木 亮（東京大学大学院医学系研究科 糖尿病・代謝内科）  
共催：アボットジャパン株式会社

- ES-6 J会場 ガラス棟 6F「G602」 17:00～18:00  
心疾患発症抑制を見据えた血糖管理の在り方  
座長：曾根 博仁（新潟大学大学院医歯学総合研究科 血液・内分泌・代謝内科学分野）  
1. 循環器内科医が DPP-4 阻害剤に期待すること  
演者：阿古 潤哉（北里大学医学部 循環器内科学）  
2. SGLT2 阻害薬を徹底解明  
～CGM から見えてきた、新たな可能性～  
演者：森 豊（東京慈恵会医科大学附属第三病院 糖尿病・代謝・内分泌内科）  
共催：田辺三菱製薬株式会社／第一三共株式会社

## モーニングセミナー

第2日目 2月20日(土)

- MS E会場 Dブロック 7F「ホールD7」 7:30～8:20  
今、求められる糖尿病治療とは  
～糖尿病治療薬のCGMによる考察から～  
座長：駒津 光久（信州大学医学部 糖尿病・内分泌代謝内科）  
演者：遅野井 健（医療法人健清会 那珂記念クリニック）  
共催：アステラス製薬株式会社／寿製薬株式会社／MSD 株式会社

## ランチョンセミナー

第2日目 2月20日(土)

- LS-12 A会場 Cブロック 4F「ホールC」 12:00～13:00  
2型糖尿病におけるインスリン治療の展望 —これまでとこれから—  
座長：加来 浩平（川崎医科大学 総合内科学1）  
演者：金子至寿佳（高槻赤十字病院 糖尿病・内分泌・生活習慣病科）  
共催：ノボ ノルディスク ファーマ株式会社
- LS-13 B会場 Bブロック 7F「ホールB7(1)」 12:00～13:00  
2型糖尿病の病態解明と治療の新展開  
—SGLT2 阻害薬のエビデンスをふまえて—  
座長：佐藤 譲（NTT 東日本東北病院）  
演者：谷澤 幸生（山口大学大学院医学系研究科 病態制御内科学分野）  
共催：日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社  
日本イーライリリー株式会社
- LS-14 C会場 Bブロック 7F「ホールB7(2)」 12:00～13:00  
SGLT2 阻害薬の Topics と今後の展開  
座長：古家 大祐（金沢医科大学 糖尿病・内分泌内科学）  
演者：三好 秀明（北海道大学大学院医学研究科 免疫・代謝内科学分野 内科Ⅱ）  
共催：小野薬品工業株式会社／アストラゼネカ株式会社

## プログラム

- LS-15      D会場 Bブロック 5F「ホール B5」      12:00 ~ 13:00  
グルカゴンの病態生理的意義を基礎と臨床から考える  
座長：石原 寿光（日本大学医学部 内科学系糖尿病・代謝内科学分野）  
1. 糖尿病に新たな視点を与えるグルカゴン研究の最前線  
演者：北村 忠弘（群馬大学生体調節研究所 代謝シグナル解析分野）  
2. グルカゴン分泌制御の重要性から見てきた糖尿病治療のあり方  
演者：河盛 隆造（順天堂大学大学院医学研究科 スポーツロジセンター）  
共催：大日本住友製薬株式会社
- LS-16      E会場 Dブロック 7F「ホール D7」      12:00 ~ 13:00  
SAP 療法のメリット最大化を目指して  
～ CGM データ解析とチーム医療の観点から～  
座長：田中 逸（聖マリアンナ医科大学 代謝・内分泌内科）  
演者：利根 淳仁（岡山大学病院 糖尿病センター）  
共催：日本メドトロニック株式会社
- LS-17      F会場 Dブロック 5F「ホール D5」      12:00 ~ 13:00  
インスリンアナログ製剤が可能にした安全で効果的な外来インスリン導入  
座長：中村 二郎（愛知医科大学医学部 内科学講座 糖尿病内科）  
演者：弘世 貴久（東邦大学医学部 内科学分野 糖尿病・代謝・内分泌学分野）  
共催：日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社  
日本イーライリリー株式会社
- LS-18      H会場 ガラス棟 5F「G502」      12:00 ~ 13:00  
～低血糖リスクを考えた糖尿病注射剤治療～  
座長：布井 清秀（聖マリア病院 糖尿病センター）  
1. 患者さんの気持ちに寄り添うインスリン治療を実践する  
演者：大工原裕之（坂出市立病院 糖尿病内科）  
2. インスリン療法においていかに低血糖を回避するか  
演者：浦上 達彦（日本大学病院 小児科）  
共催：サノフィ株式会社
- LS-19      I会場 ガラス棟 5F「G510」      12:00 ~ 13:00  
動脈硬化リスクとしての糖尿病腎症患者の血糖変動幅増大  
～グリコアルブミンによる食後高血糖の正確な評価～  
座長：羽田 勝計（旭川医科大学 内科学講座病態代謝内科学分野）  
演者：稲葉 雅章（大阪市立大学大学院医学研究科 代謝内分泌病態内科学）  
共催：旭化成ファーマ株式会社

- LS-20      J会場 ガラス棟 6F「G602」      12:00 ~ 13:00  
正常血糖を保つメカニズムを探る  
—CGM、SMBGの活用方法を踏まえて—  
座長：大森 安恵（社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス 海老名総合病院 糖尿病センター）  
演者：西田 健朗（国家公務員共済組合連合会 熊本中央病院 内分泌代謝科）  
共催：アークレイ株式会社
- LS-21      K会場 ガラス棟 6F「G610」      12:00 ~ 13:00  
高齢者糖尿病診療におけるインクレチン薬の意義  
座長：荒木 厚（東京都健康長寿医療センター 糖尿病・代謝・内分泌内科）  
演者：山田祐一郎（秋田大学大学院医学系研究科 内分泌・代謝・老年内科学講座）  
共催：協和発酵キリン株式会社